広田　　地区ふるさと活性化事業概要報告書

事業名：ふるさと広田のつどい

◆事業の目的とその内容

・イベントを通した住民相互の交流を図り、地域の活性化推進を図る。

・保育園児や児童、個人等による歌や踊りなどの発表。
・各種団体等による模擬店や秋野菜の販売など。

◆事業の流れ

実施日	活動名	講師・助言者等の職・氏名	参加人数(うち子ども)
6月14日 (水)	つどいの役割分担及び今後のスケジュールの検討	運営委員会	１２名 (　　名)
7月25日 (火)	バザー出店担当者打ち合わせ	各出店者、担当役員	９　名 (　　名)
7月26日 (水)	ステージ発表担当者打ち合わせ	各出演者、役員等	９名 (　　名)
10月13日 (金)	前日の準備と当日のスケジュール等の最終打ち合わせ	各出店者、出演者、役員等	２１名 (　　名)
10月22日 (日)	ふるさと広田のつどい	各出店者、出演者、役員、来場者	７２３名 (225名)
11月4日 (土)	ふるさと広田のつどい反省会	各出店者、出演者、役員等	２２名 (　　名)

◆事業の様子

☆　バザーで野菜販売

ステージ発表（保育園、小学生他）

☆　ゲームコーナー

◆事業の成果など

コロナ禍の影響でふるさと広田まつり（3年1回開催）が、平成29年以来の開催となり多くの住民の方の交流が図られ、特に、児童クラブのゲームコーナーは、子どもたちに大盛況であった。